川島　靖弘　議員（立憲民主党）

ひかり学級の入級と中学校での支援学級設置について

教育長　将来、社会参加できる力を身につけることを重視

質問　令和6年度より、第四小学校に自閉症・情緒障がい特別支援学級「ひかり学級」が開設された。児童の保護者から、安心して通わせることができるという声を聞いている。一方で、保護者から不安の声もあることから、次の3点について所見を伺う。

問①　ひかり学級を3年生からにしているのはなぜか。

教育長　困難を抱える児童が発達障がいによるものか、低学年の段階では見極めが難しい。成長とともに困難の改善、克服の視点を明らかにすることと、周囲と関わりながら、自我や自尊心が芽生える年齢で見極めることが大切である。

問②　就学支援委員会では入級判断で何を重視しているのか。

教育長　将来、社会参加できる力を身につけることを重視し、専門的な見地から、総合的に判断している。

問③　中学校において支援学級の設置も検討すべきでは。

教育長　自立する資質能力を養う必要があるため、現時点での設置は考えていない。

瑞穂第四小学校

こんな質問もありました

会計年度任用職員の公募によらない再度任用の回数制限廃止を

町長　現時点で廃止すべきではないと考えている。

髙橋　洋子　議員（自民誠和会）

男女共同参画推進専用窓口の設置と今後の取り組みについて

町長　新たな窓口設置は考えていない

質問　少子高齢化に伴う人口構造の変化、生活環境が大きく変わる時代において、性別に関わらず個性と能力を発揮できる職場や学校における児童・生徒への配慮、また、女性の視点を取り入れた地域防災活動など男女共同参画社会の実現は急務である。地域の活力と魅力を生み出す活動を推進するために、男女共同参画推進専用窓口の設置と「男女共同参画社会推進行動計画」改定に向けて、現状の課題と今後の取り組みを伺う。

町長　協働推進部協働推進課は、男女共同参画だけでなく、人権、協働、平和、町内会・自治会などの窓口を担っている。男女共同参画推進という表現の範囲を超え対応している中で新たな窓口の設置は考えていない。

現在、次期行動計画の策定に向け、現状の課題分析、ヒアリングを実施し、男女共同参画社会推進委員会とともに改定作業を進めている。これまでの枠にとらわれず、男女共同参画社会の推進に取り組んでいく。

令和5年度男女共同参画社会推進委員会講演会（庁舎1階ホール）

奥泉　淳広　議員（日本維新の会）

瑞穂町・羽村市・福生市の合併を

町長　現段階で、合併が必要との住民の声は聞いていない

質問　瑞穂町・羽村市・福生市の合併で青梅市約13万人を超える約14万人の自治体となる。首長3人が1人に、議員53人が青梅市24人と同等で29議席を削減、職員も3割削減され、逆に議員報酬と職員給与レベルは上がる。増税なし、移民受け入れなし、人口減少・少子高齢化に対応可能。DXと併せて明るい未来へ向けた行財政基盤を確立することが可能になる。まずは任意合併協議会の設置を検討すべきと考えるが町長の所見を伺う。

町長　町は現在、都市基盤整備をはじめ各種施策を展開しながら、多摩都市モノレール延伸を契機とした新たなまちづくりを進めようとしている。現段階で、合併が必要との住民の声は聞いていない。近隣市も社会経済情勢の変化に対応し、未来につながる施策を進める中で、合併よりも関連施策分野の連携強化に視点が移っているように感じる。今後も、連携の在り方や施策の広域化など、西多摩地域広域行政圏および近隣自治体との連携を推進していく。

福生市・羽村市・瑞穂町で構成する福生病院企業団が運営する公立福生病院にて行われた緊急医療救護所設置訓練

西多摩地域広域行政圏…西多摩地域８市町村で構成され、西多摩地域の一体的な整備と住民の福祉増進を図るため、各種事業を実施している。

井上　一也　議員（もっと瑞穂に笑顔）

子どもたちの力を借り、防災行政無線の活用を

町長　教育委員会、各学校とも相談したい

質問　わが町では、防災行政無線設備を完備し、防災関連の放送だけではなく、子どもたちの見守りや、夕方のチャイム放送などにも利用をしている。この放送は、個人の情報端末機器の有無に関係なく、音声情報として、町にいる誰もが聴くことができる。そこで、放送する内容に子どもたちの声や力を借り、町の隅々まで情報が伝わる防災行政無線の活用をすることで、もっと優しさと笑顔があふれる町にしてはどうか。所見を伺う。

町長　他自治体で、子供の声による放送を行っていることは承知しており、子どもたち自身の声が流れることによって、親近感や意識の向上などの効果が期待される。子どもたちの見守りの内容などを、子どもたち自身の声で放送できるか、教育委員会および各学校とも相談したい。放送の内容、収録方法などは調整が必要。一方で、最近子どもからの直接の呼びかけ放送が、各自治体で減ってきている状況も、ともに調査したい。

こんな質問もありました

町の道路の維持管理の在り方と対応は

町長　緊急で対応すべきものと計画的に対応せざるを得ないものを総合的に勘案して優先度を決めている。通報を受け危険と判断された場合は速やかに対応する。

瑞穂中学校の放送室